

**製品名: GIMAP5 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11444**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	35kDa

**抗原情報**

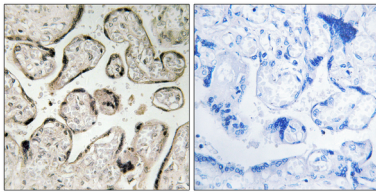
遺伝子名	GIMAP5 GIMAP5; IAN4L1; IAN5; IMAP3; GTPase IMAP family member 5; Immunity-associated
別名	nucleotide 4-like 1 protein; Immunity-associated nucleotide 5 protein; IAN-5; hIAN5; Immunity-associated protein 3
遺伝子 ID	55340.0
SwissProt ID	Q96F15
免疫原	抗血清はヒト GIMAP5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 231-280

**背景**

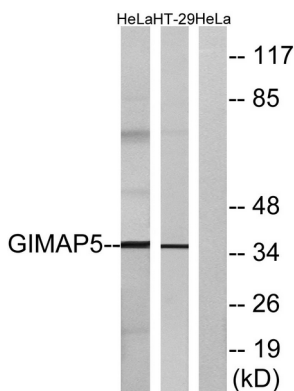
この遺伝子は、GTP結合スーパーファミリーおよびヌクレオチド結合タンパク質の免疫関連ヌクレオチド (IAN) サブファミリーに属するタンパク質をコードします。ヒトでは、IAN サブファミリー遺伝子は7q36.1にクラスターを形成しています。この遺伝子は、T細胞の生存に機能する抗アポトーシスタンパク質をコードします。この遺伝子の多型は全身性エリテマトーデスと関連しています。この遺伝子と隣接する上流のGIMAP1 (GTPase、IMAPファミリーメンバー1) 遺伝子との間には、リードスルー転写が存在します。[RefSeq提供、2010年12月]、機能: ミトコンドリアの完全性とT細胞の生存に必要。T細胞の静止に寄与する可能性がある。、類似性: IAN GTP結合タンパク質ファミリーに属します。、組織特異性: リンパ節と脾臓で広く高発現しています。CD4およびCD8陽性T細胞および単球で高い発現が認められ、Bリンパ球では非常に低いレベルである。Bリンパ球由来腫瘍で高い発現を示す。

## 研究分野

## 画像データ



GIMAP5抗体を用いたパラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GIMAP5抗体を用いたHeLa細胞およびHT-29細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GIMAP5ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析